

ほたる

市木まちづくりセンターだより E-mail : ichigi-k@ph-hamada.jp

編集・発行
市木まちづくりセンター
ふる里市木
〒697-0514
島根県浜田市旭町市木
2919-2
電話&FAX
0855-47-0077



来尾集会所付近
2月7日撮影



3月行事予定

- 8日(土) 旭中学校卒業式
- 11日(火) 来尾サロン
ラ・ブック号 10:00～10:30
- 18日(火) 市木サロン
旭小学校卒業式
- 20日(火) 定例会

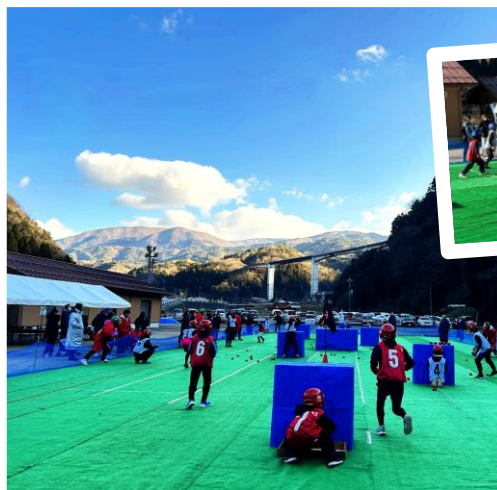
旧市木小卒業生
短歌・俳句
たけのこを
八本とつて
うれしいな
西川紀香さん
(当時小3)
小学生人権標語より
ひとの心は みんな違って
あたりまえ

◆月曜日～金曜日（9時～17時）◆
敬老福祉乗車券販売日・証明書発行日
（住民票 印鑑証明 所得課税証明）

市木地区人口（1月末現在）

地区	世帯数	男	女	計	高齢化率
来尾	18	14	10	24	75%
市木	96	80	101	181	57.46%
総計	114	94	111	205	59.51%

第27回島根県雪合戦大会



1月25日（土）26日（日）
毎年恒例の島根県雪合戦大会が、市木ふれあい広場にて開催され、4リーグ・31チームが参加しました。雪不足のため人口芝での試合となりましたが、各リーグとも熱戦が繰り広げられました。
両日とも、市木地区の有志の方によるバザーが出版されこちらも雪合戦と同様に大盛況となりました。出店された皆様、寒い中お疲れ様でした。



旭中校内百人一首大会



ようし、取るぞー



この歌はたしかこの辺に札があったはず

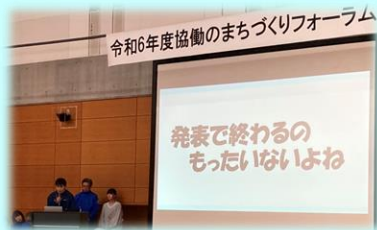
1月28日（火）旭中学校伝統の校内百人一首大会が開催されました。今年も各地域の方も参加され、生徒と一緒に楽しみました。上の句が読み上げられるとすぐに下の句の札を探し始め、大きな声で「はい！」と札を取る生徒の元気な声が聞こえ、札が取れて喜んだり、悔しかったりと、賑やかに競技は進みました。
市木地区からは、中間和枝さん（内ヶ原）と石橋直人さん（中郡）に参加いただきました。お忙しい中、たいへんありがとうございました。

協働のまちづくりフォーラム



2月2日（日）いわみーるにて「協働のまちづくりフォーラム」が開催され、旭中学校2年の生徒と旭地域まちづくりセンター連絡会が「キミたちの提案を地域で実現しよう」を発表しました。生徒が令和5年11月の文化祭で発表したかさを盛り上げるために考えた各地区への提案を、発表のみで終わるのはもったいないと各地区のまちづくりセンター職員と共に地域活動として実践した内容となります。

市木地区は、「秋のウォーキング」で中学生4名が準備段階から関わり、やりたいことを実現した内容について発表を行いました。生徒も地域住民として参加したことなど、地域活動として評価いただきました。その他に大麻地区まちづくり推進委員会・浜田高校・浜田水産高校・島根県立大学の学生から地域課題への取り組みについて実践発表がありました。



砂川副市長との意見交換会



2月12日（水）市木生活改善センターにおいて副市長との意見交換会が行われました。

ふる里市木から徳川会長、貝崎地区から榎本さんが出席され、まちづくりセンターからは職員2名が参加しました。今年度開催するほたる祭りや今後の県大生と地域の関わり方など、市木地区の現状や困りごと等について、意見交換を行いました。行政と一体となり、地域課題に取り組んでいけたらと思います。

短歌 俳句

束の間の 淡い陽射しに 誘われて

急ぎ雪掻き 支度にかかる

八十路行く 様々思ひは あるけれど

今日を豊かに ありがたく思う

中間 和枝

取り敢えず 豆まき鬼を 蹴散らせば

福が来るはず 昔も今も

休日に 二度寝を誘う 湯たんぽは

膝に乗っかり 悪魔の囁き

向井 満樹

寒中の 突き刺すような 風の中

登下校する 児童ら風の子

雪かぶりかたい蕾は じっと待つ

風冷たくも 春となりかな

ちえみ

急に逝く 年月たちね 姉の声

庭に水仙 意気消沈

甘酒が なか々母の 味ならず

愛の面影 再度挑戦

八千子

お年玉 笑顔もたらし 手をのばす

初夢や 語らの姿 消えさりて

織田 カツ子

雪の日に 当てて当たって 雪合戦

冬の朝 寒くて出れない 布団から

大賀 勇久史

亀井さんご夫妻に
お話しいただきました。



今月の登場者は
亀井憲一郎さん、
アンジェラさん(越木) です。

昨年6月に広島市内から越木集落にご夫妻で転入されました。お話を伺っている間も終始にこやかな笑顔でお話いただき、またその横で、奥様のアンジェラさんが間合い良く合いの手を入れられ、楽しくお話を伺うことが出来ました。趣味を伺うと、若いころはバンドマンでドラムを叩かれていたそうです。いまはお二人で「温泉巡り」をすることが一番の楽しみで、島根に引っ越しを考えられたのも、温泉を満喫したいとの思いからです。温泉マニアともなれば、湯の質感から匂いまで違いがわかるそうで、美郷町の温泉がお気に入りでしたが、諸事情により越木に住居を構えて、大好きな温泉と自然を満喫する生活を選ばれました。

「休日、見かけたら是非、声を掛けて下さい。」

NEXCO西日本 からのお知らせ

浜田自動車道4車線化水門調査(井戸調査など)について、調査会社が変更になりましたのでお知らせします。これまでは島建コンサルタント(株)が調査を実施していましたが業務完了に伴い、下記の調査会社が引継ぎます。

■中央開発株式会社 中国支店
TEL：082-962-1091 担当 三浦様

【現場作業員・車両について】

現地作業員は社名入りヘルメット、反射ベスト、腕章を着用し西日本高速道路(株)が発行した身分証明書を携帯しています。作業車両には、作業内容・担当者連絡先を記載した案内を掲示します。立ち入り前は事前連絡や声掛けを行ないます。

旭ひな在月を開催します！ ぜひお立ち寄りください。

期間：令和7年3月3日(月)～ 3月17日(月)

時間：平日 9:00～16:00(最終日は12:30まで)

3/8(土) 3/15(土) 3/16(日) はお休みです。※ 3/9(日) は閉館します。

会場：旭支所多目的室 (旭図書館入口左側)



「旭ひな在月」では
旭の各地区のひなや飾が集い
あさひっ子の健やかな成長を祈ります

展示
ひな人形
長浜人形
放課後児童クラブ供達の作品
地域の方の手作り作品 など

皆様、お誘い合わせてお越し下さい。

めり絵・折り紙コーナー
めり絵、折り紙でおひな様を作りますよ。
作品は、展示も出来ますよ。

旭図書館コーナー
ひな祭り関連の絵書の紹介コーナーです。
※図書館の貸し出しは、閉館後に行います。

お問合せ先
■今市まちづくりセンター (45-1757)
■水田まちづくりセンター (45-1195)
■和木まちづくりセンター (45-1918)
■郡川まちづくりセンター (47-0001)
■市木まちづくりセンター (47-0077)
■浜田市教育委員会庶務室 (45-1440)

令和6年度はまだっ子共育推進事業 主催：旭地域まちづくりセンター連絡会

日時：3月3日(月)
～3月17日(月)
9:00～16:00時
場所：旭支所 1 階多目的室

5センター連携事業の
「旭ひな在月」を開催します。
5センターのひな人形
や長浜人形などを持ち寄り
展示しますので、ぜひお立
ち寄りください。詳しくは、
広報はまだと一緒に配布し
ているチラシをご覧ください。